

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

自慢ばなしⅡ

今回の複数の写真は昼休み後のそうじの様子です。1年生は雑巾しぼりから習いました。今では希有になった各家庭での雑巾がけ、多くの子ども達が学校でしか経験がないのではないかと思います。しかし、三角小学校の子ども達はそうじ時間を守り先生方の指導のもと、毎日のそうじをがんばっています。15分という短い時間ですが毎日の継続



雑巾しぼりを練習する1年生

が大切です。環境が人をつくると言います。校舎内・校舎外・教室・トイレなど学習などを毎日行う学校を、きれいに保つことはとても大切なことです。三角中校区の共通実践として無言そうじがあります。三角小学校では高学年に行くほどやはり



職員玄関

上手です。おしゃべりをせず、ほうき掃きや

雑巾がけに集中している姿はやはりいいです。学校を使わせてもらっている、教室で勉強ができる、運動場で思いっきり遊べる、体育館でいろいろな行事ができる、この様な当たり前で当たり前ではないことに「感謝」し、心を込めてそうじする姿は、やはりいいです。そうじはいわゆる、「使わせてもらってありがとう」の「感謝」の気持ちがあるのとないのとでは、取り組む姿勢がまったく変わってくると思います。これも自画自賛になってしまいましたが、三角小学校の子ども達は、「感謝」の気持ちを持って、そうじに丁寧に取り組む子が多いです。まだがんばって欲しい子、おしゃべりを我慢して欲しい子もいますが、全体的には私は合格点をあげたいです。これもやはり、各先生方の意識の高さです。先生方は子ども達と一緒にそうじをして常に率先垂範されておられます。そして、丁寧にそうじの仕方をわかりやすく教えておられます。また、やる気を引き出す言葉かけをタイミングよくされておられます。私にとって昼休みと同じくそうじの時間も子ども達のすばらしい姿を見ることが出来る大切な時間です。



6年生

今後ともそうじをすると「すっきりする」とか「気持ちがいい」と自ら思える子ども達の育成に全職員で取り組んで参ります。



2年生

うじに丁寧に取り組む子が多いです。まだがんばって欲しい子、おしゃべりを我慢して欲しい子もいますが、全体的には私は合格点をあげたいです。これもやはり、各先生方の意識の高さです。先生方は子ども達と一緒にそうじをして常に率先垂範されておられます。そして、丁寧にそうじの仕方をわかりやすく教えておられます。また、やる気を引き出す言葉かけをタイミングよくされておられます。私にとって昼休みと同じくそうじの時間も子ども達のすばらしい姿を見ることが出来る大切な時間です。



1年生



4年生

今後ともそうじをすると「すっきりする」とか「気持ちがいい」と自ら思える子ども達の育成に全職員で取り組んで参ります。



5年生と先生



3年生